

【資料】

2000年4月14日

東京都知事 石原慎太郎様

日本バプテスト連盟宣教研究所  
日本バプテスト連盟韓国問題特別委員会

## 石原慎太郎・東京都知事の暴言に抗議し、撤回と謝罪と辞職を求めます

東京都知事・石原慎太郎氏は、去る4月9日陸上自衛隊第一師団の創隊記念式典において、「今日の東京を見ますと、不法入国した多くの三国人、外国人が非常に凶悪な犯罪を繰り返している。…もし大きな災害が起こった時には大きな騒擾事件すら想定される。そういうものに対処するためには、なかなか警察の力をもっても限りとする。ならばそういう時に皆さんに出動願って、都民の災害の救急だけではなく、治安の維持も皆さんの大きな目的として遂行していただきたいということを期待しております」と述べられたと報道されています。

以上の発言は、前段の「白人は有色人種の唯一見事な近代国家を作ったことを、意に沿わないので、あのいびつな憲法によって象徴される解体を図った」云々との発言と並んで、アジア・太平洋戦争への戦争責任の欠如と平和憲法成立への洞察を欠いた非主体的発言であり、歴史性を欠如させた人種差別的暴言です。また、「三国人」という差別的な用語を使いつつ、「凶悪な犯罪」を在日外国人や移住労働者に擦り付ける姿勢は、露骨な排外主義を伴う極めて悪質な民族差別発言です。そして「災害に乗じた外国人の騒乱事件のための自衛隊の治安出動」への言及は、かつての関東大震災時の外国人虐殺への歴史的反省がないどころか、当時、人々を朝鮮人虐殺へと駆り立てたデマゴギーそのものだと言って過言ではありません。

地方行政の長たる知事は、むしろ災害時には、地域住民として暮らしている全ての人々の生命を、その国籍によらず守り援助するのが本来の職務であるにもかかわらず、こうした外国人に対する敵意のこめられた発言は、公職にある者の発言として、断じて認めるわけにはいきません。

さらに、自衛隊を「軍」と呼んではばからず、しかも治安維持という名目で有事には権力発動の必要を明言したことなども決して看過することはできません。

私たちは以上の石原慎太郎知事の発言に対し厳重に抗議します。ただちに発言を撤回し、差別発言で傷ついた在日外国人と非主体的発言で国際的名誉を傷つけられた日本の民衆に対して謝罪されることを要求します。また、石原氏の東京都知事の辞職を要求します。

以上